

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (\$)	日本円	備考
授業料	6,515	953,706 円	
宿舍費	6,640	933,882 円	
食費		円	
図書費	89.99	12,691 円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		12,840 円	日本にてジェスロモバイルと契約
現地交通費		円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費	60	8400 円	
医療費		円	
保険費		28,265 円	形態:
渡航旅費		248,140 円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		2,197,924 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田空港 目的地:サンフランシスコ国際空港 経由地:LA	
復路 出発地:サンフランシスコ国際空港 目的地:成田空港 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:ZipAir 料金:91,200 復路 航空会社:ZipAir 料金:80,020 円 ∴合計:171,220 円	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:trip.com)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:international house) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

前年度にプログラムに参加した先輩から勧められた

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

共用部も比較的きれいでよい。イベントもあるため友人が作りやすい。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

犯罪に巻き込まれたことはなかった。大学から送られてくる不審者情報を注視した。また、現地学生から危険な場所を聞くなどした。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮のインターネットの接続は悪く、常に低速であった。携帯電話はジェスロモバイルと契約したが、問題はなかった。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

銀行は口座がないと両替をしてくれないため、現地の両替センターでレートは悪いが両替をしていた。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

ファブリーズ、葛根湯

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前の2月にクレジットカードで支払った

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
leading people	CEO 経営学
科目設置学部・研究科	haas
履修期間	2023年5月21日～2023年8月11日
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面授業 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Janet Brady
授業内容	CEO ケーススタディに基づく経営学
試験・課題など	試験2回、グループプレゼンテーション1回、レポート課題2回
感想を自由記入	バークレー校の経営大学院 HAAS での経営学について授業であり、大変身になった

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Foundation of data science	データサイエンス基礎
科目設置学部・研究科	Data
履修期間	6月19日～8月11日
単位数	4
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面、会議有 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に120分が3回 60分が4回
担当教授	Kanu Grover
授業内容	Python の学習。後半はデータサイエンス全般について扱った。
試験・課題など	毎週2回の宿題。中間と期末にはグループ課題が与えられた。テストも中間と期末に行われた。
感想を自由記入	時間的にも内容的にもかなり大変であった。現地生も手を焼いていた印象であった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Mexican art history	メキシコ絵画の歴史
科目設置学部・研究科	Chicano
履修期間	7月3日～8月11日
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面授業(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Jesus Barraza
授業内容	メキシコ絵画を通してメキシコやアメリカの歴史を学んだ。また、アメリカの絵画への影響も学んだ。
試験・課題など	3本の500字のレポート、作品提出が2回、プレゼンテーションが2回、最終論文が1500単語
感想を自由記入	教養が深まる授業だったがレポートの量が多かった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
ビズリーチキャンパス、マイナビ、ワンキャリア
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
商社 コンサル 金融
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
留学中もESの提出などの就職活動をするべきである。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	TOEIC 受験、留学申し込み
	10月～12月	合否発表
留学開始年	1月～3月	履修登録
	4月～7月	留学準備
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	出発
	8月～9月	帰国
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

私はこの留学先では主に Python の勉強をしておりました。パークレーはシリコンバレーの付近ということもあり、コーディングの授業が盛んであるためです。授業の内容は難しいものでありましたが、Python に精通している友人を作り、単位をとることができました。このことが帰国後にも Python のコンペティションへの参加や、エンジニア基礎検定試験への挑戦のきっかけになりました。

普段は毎日新しい友達を作るという意気込みを持って生活しておりました。そのために、ご飯を食べる際に勇気を出して毎回違う卓についていました。その甲斐があって色々な国の友人を作ることができました。ここでできた友人と休みの日に遊びに行っていたので、積極的にコミュニケーションを図ってよかったと思います。休日に行ったアクティビティとしては、ハイキング、食べ歩き、サンフランシスコ観光などが挙げられます。遊びに行った際、割り勘などで友人間で現金を受け渡すことがよくあります。そのため、アメリカはキャッシュレス決済が主流だからといって持ち込む現金の額が小さいと不便なことになります。銀行での両替や送金アプリはアメリカの金融機関の口座がないと使用できず、レートが悪い街の両替ショップを利用しなければならなくなってしまいます。現金として持ち込む金額は1,000ドルくらいあれば安心できます。旅行などのアクティビティを行ってもそれ程の金額があれば問題ないと思います。

現金以外に留学に持って行くべきものは薬です。短期の留学といっても、必ず一日は体調を崩すものです。海外の薬は日本のものと成分や量が違うので内服しないほうがよいでしょう。私も日本にいるときは滅多に体調を崩すことはないのですが、留学中に忙しさと睡眠がとれず、風邪をひくということが2回ほどありました。その時、日本から薬をあまり持って行ってなかったのが、大変な思いをしました。

逆に持って行かなくて良いと感じたものは服とシャンプー類です。パークレーは夏でも肌寒く、私が持って行っては夏服はほとんど着ることができませんでした。そこで、私は古着屋に行ったのですが、日本の古着屋に売っているものと同じものがとても安く売られていました。ほとんど全品が1着10ドル以下で売られていました。古着に抵抗を感じない人は現地で現地の気候に合わせたものを買うほうが荷物にならなくていいのではないかなと思います。

日本のシャンプー類は現地の水質に合わないのが、無理やり日本の石けん類を使うと肌荒れの原因に繋がります。現地のドラッグストアで購入したほうが良いと思います。

また留学に行く前の事前準備をしておくことも大切です。英語に慣れておくために日頃からディクテーションなどの勉強をしておく方が良いと思います。英語の練習の他にも、文化やマナーなども調べておく方が良いと思います。例えば、アメリカでは飲食店で大声で店員さんと呼ぶのはマナー違反に当たります。このように日本では当たり前なのがアメリカではマナー違反になることがあるので注意が非地用です。これら文化やマナーは言語系の YouTuberたちが紹介しているものがあるので、参照しておく方が良いかと思います。

語学練習も大切ですが、大学三年生で留学をしようと思う人は、出発前に就活の準備もしておく方が良いです。現地でインターンシップに申し込もうとしても、現地ではやるが多すぎて、WEB テストやグループディスカッションの対策まで手が回りません。出発の前に対策しておく必要があります。また、就活生はオンライン面接のために上半身分だけでもスーツを持っていくと良いでしょう。

留学ではたくさん楽しいことがあります。同時に大変なことや辛いこともたくさんあります。中には病んでしまう人もいますが、適度に息抜きをして、人とたくさん喋っていれば気分転換になります。何事も無理せず頑張ることが留学を成功させるカギになるのではないかなと思います。